

森林ボランティアリーダー・サブリーダー研修

- 【日 時】 平成 27 年 10 月 3 日（土）～4 日（日）
【場 所】 木曾町戸立町有林及び木曾広域連合事務局
【内 容】 以下のとおり

3. 参 加 者：森林ボランティアリーダー5名、サブリーダー養成講座受講生 10名、

平成 18～19 年度に実施した森林ボランティアリーダー養成講座の受講者を対象とした「リーダー研修会」と、愛知中部水道企業団職員を対象とした「サブリーダー養成講座」を併せて実施しました。昨年は南木曾町や御嶽山で相次いだ災害への対応のため中止としたことから、2年ぶりの開催となりました。今回はボランティアリーダー5名、サブリーダー10名の方が参加しました。

1 日目は木曾合同庁舎に集合して開会式を行った後、リーダーは木曾町戸立町有林において実技研修、サブリーダーは木曾広域連合事務局において講義研修を行いました。

リーダー研修は、木曾森林組合職員に講師としてご参加いただき、除伐作業を行いました。

サブリーダー研修は、午前中に木曾地域の概要や木曾の森林・木曾川の役割と森林整備協定等についての説明を行い、午後は木曾地方事務所林務課職員にご協力いただき、森林での作業における安全確保をテーマに、服装や作業時の注意事項についてお話しいただきました。

2 日目は戸立町有林にて 5 班に分かれ、リーダーがサブリーダーを指導する形で除伐作業を実施しました。引き続き木曾森林組合職員の方に指導いただきながら、約 2 時間の作業で 0.5ha ほどの除伐が完了し、参加者の手際の良さが感じられました。

昼食後は、獣害対策として行われる「クマ剥ぎ」防止作業を体験してもらいました。クマが樹皮を剥ぐと木が枯れたり商品価値が落ちてしまったりなどの被害が起きるため、表面をテープ等で覆い表皮がはがれないようにするものです。

体験作業は、木曾森林組合職員から指導していただきながら、班ごとにヒノキに巻いていく作業を行いました。作業に使用したテープ等は、福井県の株式会社グリーンカップ様よりご提供いただきました。

午前・午後の作業を終了後閉会式を行い、サブリーダー全員に「修了証書」を授与し、今回の研修を終了しました。

2 日間とも好天に恵まれ、怪我や事故もなく無事実施することができました。なお、10 月 17 日に行われた「木曾郡植樹祭」に参加し、今回学ばれた内容を活かしていただく方もいらっしゃいました。

※ 本事業は、愛知中部水道企業団の「水道水源環境保全基金助成金」をいただき実施しました。

1 日目 (10月3日)



開会式の様子



リーダー研修 (実習場所の確認)



森林組合職員が指導しながら作業



サブリーダー養成講座

2 日目 (10月4日)



リーダーが作業内容をサブへ指導



サブリーダーによる除伐作業



クマ剥ぎ防止テープの実演 (森林組合職員)



班ごとにテープ巻きを体験